

# 令和2年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	川の絵画コンクール	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	表彰活動支援事業			事業区分	表彰、コンクール

## 1. 事業目的

富山県は一級河川が5河川あり、水の王国と言われている。小学校の社会や理科等においても教材となっており、川は子供たちにとって身近な存在である。本事業は、毎年7月の「河川愛護月間」に合わせて開催されており、小学生に故郷の川への関心を深めてもらうとともに、児童の描いた川の絵を通して地域の方に郷土の川の将来について考えてもらう機会を設け、河川愛護の啓蒙を図るものである。

## 2. 事業実施体制

主催: 国土交通省富山河川国道事務所・黒部河川事務所・立山砂防事務所  
・利賀ダム工事事務所、(一財)富山・水・文化の財団  
後援: 富山県、富山県教育委員会、富山県河川海岸協会、富山市、  
富山市教育委員会、高岡市、高岡市教育委員会、(一社)北陸地域づくり協会

## 3. 事業実施概要

### ◆作品募集

応募資格: 富山県内に住む小学生(県内小学校にチラシにて告知)  
応募期間: 令和2年9月7日(月)まで  
テーマ: 「ふるさと富山の川」  
応募点数: 1,107点(105校)

### ◆審査及び表彰

日時: 令和2年9月24日(木) 9:00~17:00  
場所: 富山河川国道事務所  
審査員: 富山県美術館学芸員、砺波市美術館学芸員、  
国土交通省4事務所長、(一財)富山・水・文化財団理事長 計7名  
表彰: 金賞10点、銀賞28点、審査員特別賞2点、銅賞80点、佳作190点  
表彰式: 令和2年10月14日(水) 16:00~17:00、於、富山河川国道事務所

### ◆作品の公開

・作品展示: 令和2年10月23日(金)~25日(日) 立山カルデラ砂防博物館  
令和2年10月31日(土)~11月1日(日) 高岡市美術館  
令和2年11月14日(土)~15日(日) 富山市民プラザ  
・優秀作品を掲載したカレンダーを制作し応募者全員と県内小学校に配布  
・主催者ホームページにて公開

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は平成元年から始まり、今回で32回目。富山県内小学校のおよそ6割、児童数の約6%から応募があるという大きなコンクールとなっており、コロナ禍のなか応募数は前回より少なかったものの、これまでの応募総数は12万点を超えている。多くの児童に対して、河川愛護と自然環境の保全について考える機会を提供しており、初期の応募者が親の世代となって、親子・家族間で河川愛護の精神が培われている。また、入賞作品をホームページや展示会場で公開することで、地域住民が郷土の河川について改めて見直す契機となっている。

審査会・表彰式



作品展示

